

第3次 東近江市地域福祉活動計画

「東近江市地域福祉活動計画」は、東近江市に暮らす高齢者や障がい者、子どもをはじめ、すべての住民が支え合い、安心して暮らし続けることができる『福祉のまちづくり』を進めていくための計画です。

「地区住民福祉活動計画」「地域福祉推進計画」「基盤強化計画」の3つの計画で構成しています。

地区住民福祉活動計画

住民がすすめる福祉のまちづくりの目標であり、活動していくための計画。
市内14地区でそれぞれに、福祉活動やまちづくりに携わる住民のみなさんと策定。
住民の「こんな地域にしたい」という思いや、「地域らしさ」をカタチにしたもの。

地域福祉推進計画

東近江市社会福祉協議会が住民や様々な団体・関係機関とともに、市域で地域福祉活動を推進していくための計画。

スローガン

つながりと地域愛でつくる
ふだんのくらしのしあわせ

- 目標① ふだんのくらしの場で一人ひとりが誰かとつながれる機会や場づくり
- 目標② 困っている人をほっとかない支え合える地域づくり
- 目標③ 一人ひとりを知り、理解し合うための福祉共育
- 目標④ 困りごとの解決に向けたネットワークの構築
- 目標⑤ 命と暮らしを支える社協の相談支援体制の強化
- 目標⑥ 福祉のまちづくりをひろげる情報発信
- 目標⑦ 福祉のまちづくりを推進するためのサポート

基盤強化計画

地域福祉を推進するために必要な、東近江市社会福祉協議会の組織や体制のあり方を示し、その基盤の強化をすすめるための計画。

《能登川地区住民福祉活動計画》

策定：能登川地区住民福祉活動計画推進会議

編集・発行：社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会

(Tel 0748-20-0555 IP 0505-801-1125 Fax 0748-20-0535)

第3次 能登川地区住民福祉活動計画

ひとりひとりがイキイキと輝けるまちづくり

令和4年度～令和8年度



能登川地区住民福祉活動計画推進会議
社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会

「能登川地区住民福祉活動計画」とは

能登川地区住民福祉活動計画は、能登川地区の福祉のまちづくりを進めるための計画です。

この計画は、これまでの学区別福祉懇談会や能登川地区で高齢者や障がい児者、児童に関わる専門職との懇談での声、各種団体（民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会、日赤奉仕団）のアンケートなどを基に作成しています。



第1次計画



第2次計画

こんな能登川になったらいいな

- 安心して暮らせるまち
- 子どもから大人までが楽しめるまち
- 若い人が活躍できるまち
- みんながつながっているまち
- あいさつがたくさんあるまち
- 思いやりにあふれるまち
- 助け合いができるまち
- みんなが健康でいきいきと暮らせるまち
- 障がいのある方や、病気を抱えた人にやさしいまち



こんな能登川を目指して
3つの目標にみんな
取り組んでいきましょう！

2 多様な居場所づくりを通して 人と人のつながりをつくろう！

- ご近所同士のつながりが生まれるよう各自治会単位で、身近に集える場を広げよう
- 誰もが気軽に「困りごと」や、自分の「こんなことしたい」を相談できるような場所を増やしていこう
- 多世代が関われる行事や取り組みを進めよう
- 子どもや、子育て世代が集える居場所を広げていこう
- 障がいのある方や難病を抱える方、またその家族が集まれる機会を増やしていこう



1 見守り・支え合いの気持ちを広げ 安心して暮らせるまちにしよう！

- 地区の中で、地域の団体や個人、医療・福祉専門職などが一緒になって、能登川の福祉について話し合い、活動できる場を継続していこう
- 災害時に配慮が必要な人のことも含めて自治会の中で福祉のことを話し合い、お互いさまの関係を築いていこう
- 地域のちょっとした困りごと（買い物の代行、ゴミ出し、話し相手など）を地区や小地域（自治会・組・隣近所など）で助け合おう



3 いつまでも元気で住み続けられる 能登川を目指そう！

- 車がなくても、免許を返納しても買い物や通院、趣味の場などへの参加がしやすい地域にしよう
- 能登川に住むみんなが、健康について考える機会を増やしていこう
- みんながフレイル予防を意識し、いつまでも健康でいられる地域にしよう

フレイル …… 加齢により、心身の活力が徐々に低下した状態のこと

